

令和 7 年度

土 地 改 良 事 業 計 画 書

事 業 名	地域計画実現化促進生産基盤整備事業
地 区 名	葛谷北
所 在 地	高松市西植田町
事 業 主 体	高松市西植田土地改良区

第1章 目 的

当地区は、高松市の中南部に位置し、標高は、67m～80mの都市近郊農村地帯である。農業振興地域であるが圃場条件が悪く、道路・用排水路は未整備で、営農に多大な労力を費やしている。区画の整形を行い、農道、水路を一体的に整備し、農業生産性の向上、農業経営の安定を図る。

第2章 地域及び地積

第1節 地 域

事業名	地 域
地域計画実現化促進生産基盤整備事業	香川県高松市西植田町の一部

第2節 地 積

(7年8月現在)

事業名	現況地目	田 (ha)	畑 (ha)	山 林 (ha)		その他 (ha)	計 (ha)	備 考
	市町名							
地域計画実現化促進 生産基盤整備事業	高松市西植田町	1.2	0.0	0.0		0.1	1.3	
	計	1.2	0.0	0.0		0.1	1.3	

第3章 現 況

第1節 気 象

観測所名	高松地方気象台	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
	H3年～R2年	6月～9月	10月～5月		
平 均 気 温 (℃)		26.0℃	12.1℃	年平均 16.7℃	
降 水 量		586 mm	563 mm	1,150.1 mm	
無 霜 期 間		3 月 27日 ～ 11 月 30日 249 日間			
最 多 風 向		西南西	西	西南西	

第2節 土地状況

1 地形・地質・土壌

本地区は、高松市の中南部に位置する。標高は、67m～80mの傾斜地である。

地質は粘土質で黄色土壌である。

2 土地利用の状況

事業名	土地利用別 市町名	耕 地						山 林		採草放牧地 (ha)	原 野 (ha)	そ の 他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	茶 園 (ha)	そ の 他 の 地 (ha)	用 材 林 (ha)	薪 炭 林 (ha)					
地域計画実現化 促進生産基盤整備事業	高松市西植田町	1.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	1.3	
合 計		1.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	1.3	

第3節 水利状況

1 用 水 状 況

本地区の用水路は土水路であり、老朽化により配水に多大なロスと労力を要する状況である

2 排 水 状 況

本地区の排水は用排水兼用部分もあり、土水路であり老朽しているため排水が十分とはいえない状況である。

第4節 道路概況

1 道 路 概 況

本地区の農道は幅員狭小と未整備なため、通作に支障があり耕作に多大な労力を要している。

第5節 地域農業の概況

本地区の営農状況は、水稻及び野菜であり、1戸当たりの平均耕作面積は65aと零細な規模であり、第2種兼業農家である。

第6節 地域環境の概況

高松市の中南部に位置し、標高67m～80mの傾斜地である。南には標高200mの緑豊かな山並みが連なっており、すそ野には、大小さまざまなため池が点在し、豊かな田園地帯を配し、その水は波静かな瀬戸内海に注ぎ込むといった、穏やかで自然豊かな都市近郊農村地帯である。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1 要 旨 本事業により区画整理を実施し、道水路を併せて一体的に整備し、大型機械の導入を容易にし農作業の省力化と農業生産性の向上を図り、用排水路を整備し農地の汎用化を図り、農業総生産の拡大及び農業経営の合理化に寄与する。

2 事業別面積

事業名 土地利用区分 事業目的	地域計画実現化促進生産基盤整備事業													計 (ha)	備 考
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)							小計 (ha)		
区画整理	1.2	0.0	-	-	0.0	0.1							1.3	1.3	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1 営農計画の概要 区画整理の実施により農地の汎用化を図り、水稻・麦はもとより、地域の特性を生かした高付加価値・高収益作物の作付を推進し、農業経営の改善に寄与する。

2 土地利用区分

事業名	土地利用区分	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
	区分												
地域計画実現化促進生産基盤整備事業	現 況	1.2	-	-	-	-	-	1.2	-	-	0.1	1.3	
	計 画	1.2	-	-	-	-	-	1.2	-	-	0.1	1.3	

第3節 道路計画

1 道路

項 目 路 線 名	幅 (有効) × 延 長 (m) (m)	構 造	既設道路との関係	備 考
1号道路	3.0 (2.5) × 119	砂利舗装	新設	
計	119			

第4節 農用地整備計画

1 区画整理

(1) 区画の形状

長辺 × 短辺 (m)	区 画 面 積 (ha)	全 体 面 積 (ha)	割 合 (%)	田 面 差 (m)	備 考
50 × 60	1.2	1.3	92.3%	2.2	
計		1.3	92.3%		

(2) 表土扱い

面 積	表土扱い要否の理由	扱 い 深	土 量	備 考
h a 1.2	作土の地力、換地等に対する農家の意向	cm 15.0	m ³ 1,800	

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1 用水路

項 目 名 称	かんがい面積(ha)			通水量 (m3/ s)	延 長 (m)			構 造	勾 配	主要構造物	備 考
	事 業 名				開きよ	トンネル その他	管水路				
	地区内	地区外	計								
1～2号用排水路	1. 2	0. 30	1. 5	0. 0660	272	—	—	二次製品フリューム	1／200	300型	
計	1. 2	－	1. 5	0. 0660	—	—	0				

第2節 排水施設

1 排水路

項 目 水路名	流域面積(ha)			排水量 (m3/ s)	延 長 (m)			構 造	勾 配	主要構造物	備 考
	事 業 名				開きよ	トンネル その他	計				
	地区内	地区外	計								
1～2号用排水路	1.30	-	1.30	0.007	272	—	272	二次製品フリューム	1/200	300型	
計	1.30	0.00	1.30	0.007	272		272				

第3節 道路及び索道

1 道 路

項 目 路線数	路 線 名	幅(有効)×延長 (m) (m)	構 造	付 帯 構 造 物			最 急 こう配 (%)	同左の 延 長 (m)	最小曲線 半 径 (m)	備 考
				名 称	構 造	数 量 (箇所)				
1	1号道路	3.0(2.5)×119	砂利舗装	—	—	—	9.6	119	—	
				—	—	—			—	
				—	—	—			—	
				—	—	—			—	
計		119		—	—	—		119.0	—	

第4節 農用地整備施設

1 区 画 整 理

工 区 名	面 積 (ha)	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
			標準区画	土 量 (m3)	面 積 (ha)	土 量 (m3)	
—	1.2	—	50×60	—	1.2	1,800	

第6章 付帯工事計画

該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

着手予定 令和 8 年度

完了予定 令和 9 年度

第8章 環境との調和への配慮

本地区は「田園環境マスタープラン」に基づき、自然生態系を保全しつつ、農業生産基盤の整備を計画的に実施し、優良農地の確保に努め、緑豊かな田園風景の維持に努める。

また、農村地域の生活環境の改善とため池や農業用排水路の水質保全に努める。

- ・ 農業生産基盤の整備と自然環境の保全、自然と共生する環境創造。
- ・ 水と緑を活かしたうるおいのある生活空間の創造。

①近隣住宅地への、騒音、塵芥等の防止

②土砂、泥水等の流出防止

③土砂搬入車両の付着土砂等による公道乗り入れ注意

④排水等は、水辺の自然環境生物の生息環境をくずさぬよう及び農村地域の生活環境の改善と公共用水域の水質保全に努める。

第9章 換地計画の概要

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

換地計画樹立のための基準を事業実施前に作成し、事業実施後における換地計画の樹立及び換地処分の実施を適正かつ円滑にならしめ、換地計画により農地の集団化を図り、地域農業の振興、農業経営の合理化等、地域の活性化に資するものとする。

第2節 換地区の設定

1. 換地区の名称、所在、面積

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)
全区	高松市西植田町	1.3

2. 換地区を設定する理由

該当なし

第3節 換地計画樹立の基本方針

1. 従前の土地の地積の基準

換地区名	地積の基準
全区	換地交付の基準とする従前の土地の地積は、土地改良事業計画認可の日の登記簿地積とする。ただし、左記の日から1ヶ月以内に測量士又は土地家屋調査士の測量した実測図及び隣接所有者の同意書を添付して申し出があった場合には、その申し出があった地積とする。（国土調査法による地籍調査済。）

2. 用途別予定地積

換地区名 用途 (取得予定者) 前後		非農用地区域外に換地する土地												非農用地区域に換地する土地										機能交換に係る土地				一般 国 公 有 地	総 合 計			
		田	畑	山林・ 原野	その他	通常事業施行 地域に含める 土地(令第1条 条の4()書き)			計	本事業によっ て生ずる土地 改良施設用地			創 設 農 用 地	合 計	特 定 用 途 用 地			異 種 目 換 地	創設非農用地						合 計	国	県			市 町 他	合 計	
						土 施 地 改 良 設	そ の 他	小 計		改 良 区	そ の 他	計			宅 地	そ の 他	計		農 業 経 営 合 理 地	生 活 上 ・ 経 営 上 地	必 要 な 施 設 用 地	公 用 ・ 公 共 用 地	施 設 用 地	宅 地 等								計
全 区	従前の土地	1.2	-	-	-	-	-	-	1.2	-	-	-	-	1.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	0.1	-	1.3		
	換 地	1.2	-	-	-	-	-	-	1.2	-	-	-	-	1.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	0.1	-	1.3		

3. 農用地集団化の方針

換地区名	区 分 地帯別、グループ別 団 地 の 設 定	個 人 別 換 地 の 方 法		
		位置の選択方法	1戸当たり目標団地数	区 画 畦 畔 の 取 扱 い
全 区	該 当 な し	換地は、各人の 従前の土地が最も 密集した位置を中 心に定める。	1戸当たりの団地 数はおおむね1団地 を目標とする。	畦畔は、移動畦畔とする。 畦畔は、配分面積に応じて移動して定めるものとする。 区画は道路に必ず接するようにし、また、排水路にも接するよう に配慮する。

4. 非農用地換地の方法

区分 換地区名	用 途	非農用地区域の位置の概略	面 積 (m2)	換地の手法	換地取得予定者	そ の 他
全 区	該当なし					

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法 標準地よりの増減点方式
2. 清算の方法 増加額比例地積清算方式

第5節 換地計画樹立の年度計画

区分 換地区名	一時利用地の指定 予 定 年 度	換 地 計 画 の 決 定 予 定 年 度	換 地 処 分 度 予 定 年 度	備 考
全 区	令和8年度	令和9年度	令和9年度	

第6節 換地処分の特則

区画整理工事が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第54条第2項本文の規定にかかわらず換地処分を行うものとする。

第 1 0 章 事業費の総額及び内訳

区 分 \ 事 業 名	地域計画実現化促進生産基盤整備事業 (千円)	備 考	
本 工 事 費	35,750.0	換地事業費 確定測量費	
測 量 試 験 費	5,158.3		
用 地 買 収 補 償 費	2,415.8		
換 地 費	7,675.9		
計	51,000.0	10a当たり負担額	2,684 千円

第 1 1 章 効 用

事業名	区 分 \ 項 目	年増加見込効果額 (千円)	備 考
生 地 産 域 基 計 盤 画 整 実 備 現 事 化 業 促 進	作物生産効果	3,024	
	営農経費節減効果	0	
	維持管理費節減効果	52	
	計	3,076	

事業効果

区 分	金 額 (千円)
作 物 生 産 効 果	3,024
維持管理節減効果	52
走行費用節減効果	-
そ の 他	-
年 総 増 加 額 計	3,076
廃 用 損 失 額	-

n : 40 総合耐用年数
 T : 1 事業着手から効果発生年数
 i : 0.04 割引率
 資本還元率 : $i (1+i)^n \bigg/ (1+i)^n - 1$
 建設利息率 : $0.03 \times 0.4 \times 0.065 \times T$
 農家負担率 : 0.03

$$\begin{aligned}
 \text{妥 当 投 資 額} &= \text{年総増加額計} \div [\text{資本還元率} \times (1 + \text{建設利息率})] - \text{廃用損失額} \\
 &= 3,076 \div [0.0505 \times (1 + 0.0008)] - 0 \\
 &= 60,910
 \end{aligned}$$

$$\text{投 資 効 率} = \text{妥当投資額} \div \text{総事業費} = 60,910 \div 51,000 = 1.19$$

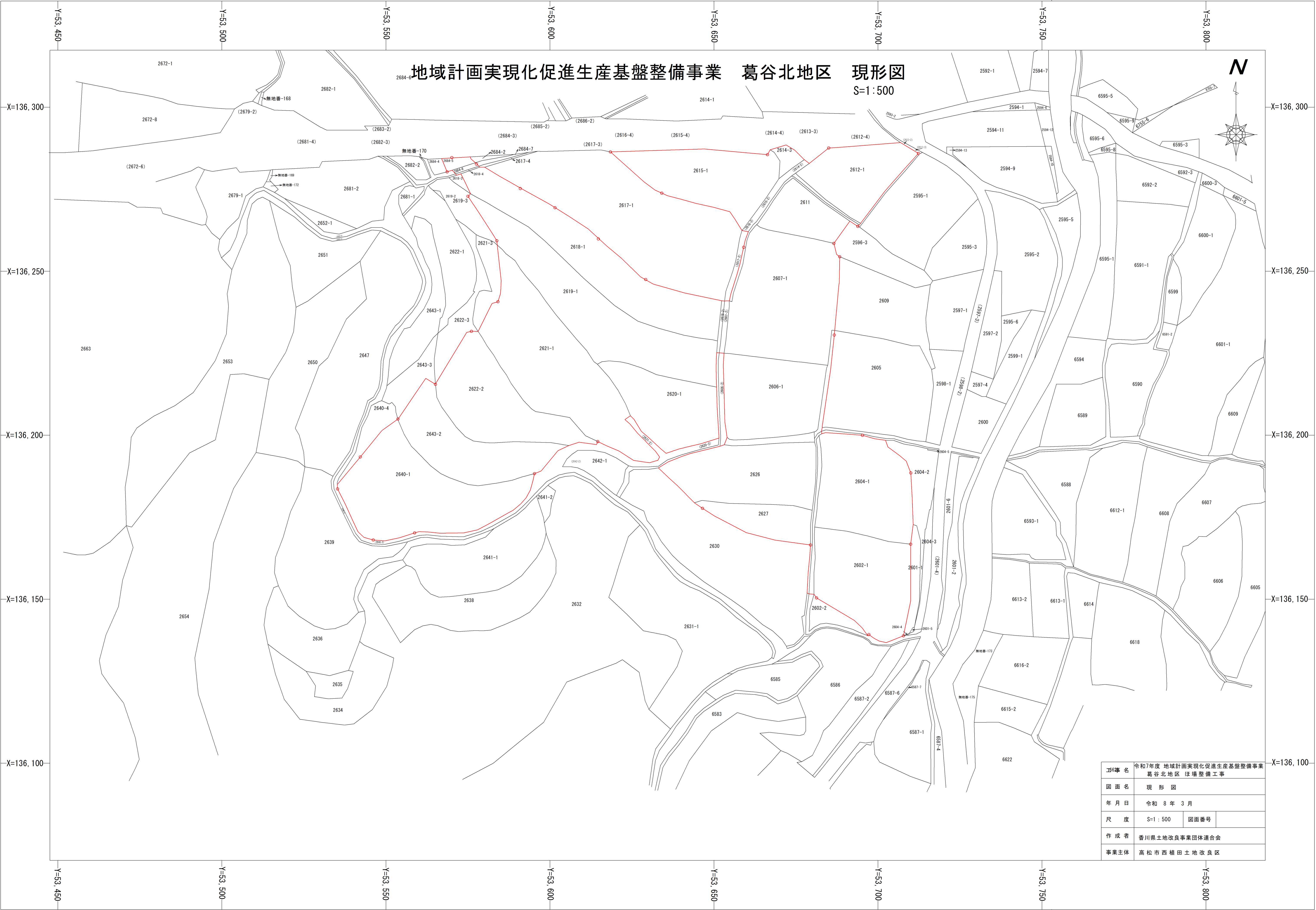
※投資効率の基準値は1.00以上とする。

第 1 2 章 関連する事業

区 分	事 業 名	事 業 主 体	受 益 面 積 (ha)	事 業 内 容
	該当なし			

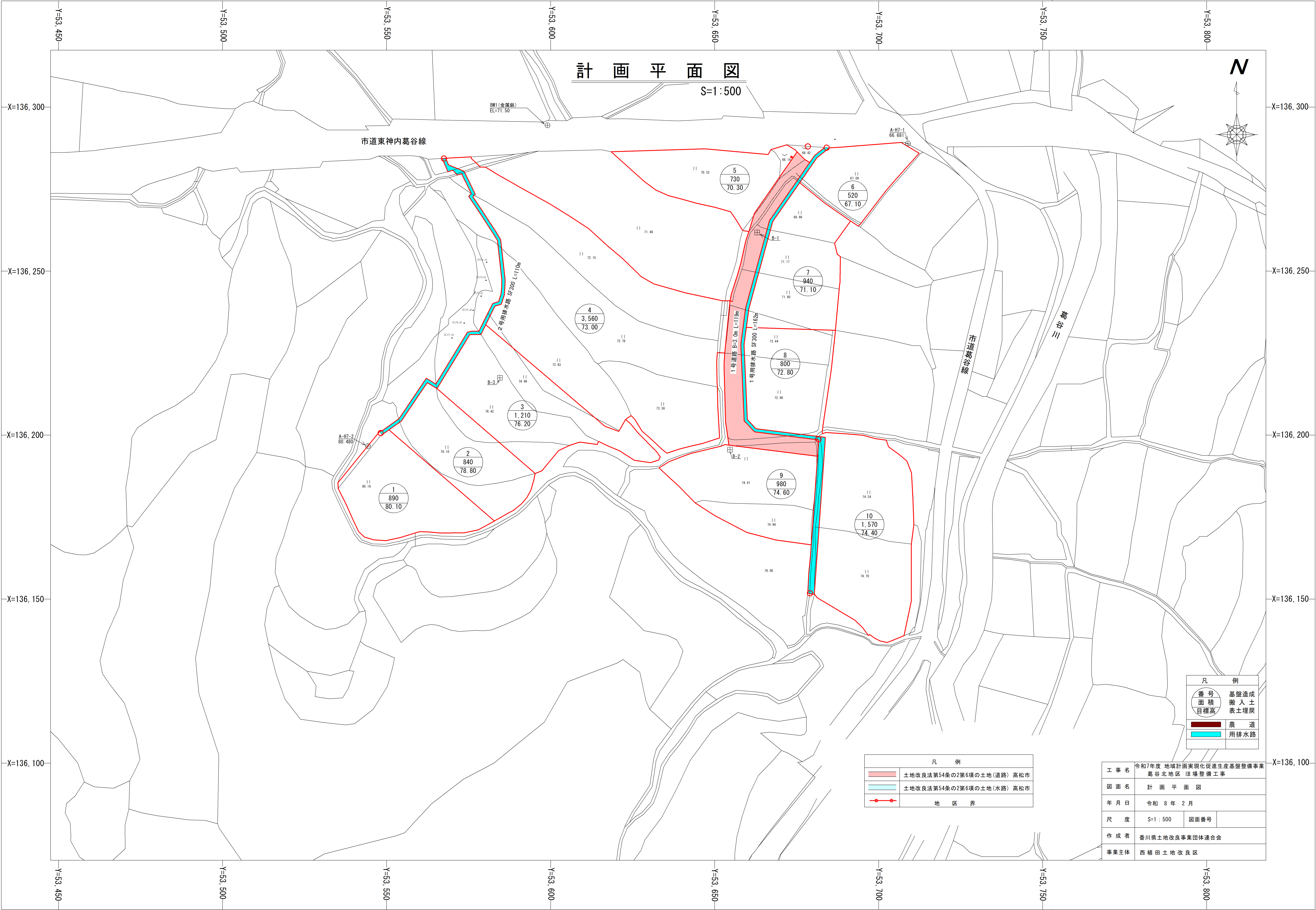
第 1 3 章 現況・計画図面

- | | |
|------------------|---------|
| 1 現 況 平 面 図 | 別 紙 添 付 |
| 2 計画平面図及び土地利用計画図 | 別 紙 添 付 |
| 3 主 要 構 造 図 | 別 紙 添 付 |



地域計画実現化促進生産基盤整備事業 葛谷北地区 現形図
S=1:500

工事名	令和7年度 地域計画実現化促進生産基盤整備事業 葛谷北地区 ほ場整備工事		
図面名	現形図		
年月日	令和 8 年 3 月		
尺度	S=1:500	図面番号	
作成者	香川県土地改良事業団体連合会		
事業主体	高松市西植田土地改良区		



計画平面図

S=1:500

市道東神内葛谷線

BM1 (金属板)
EL=71.50

A-H7-1
66.681

A-H7-2
80.480

三谷川

三谷川

凡 例	
番号 面積 目標高	基盤造成 搬入土 表土埋戻
	農 道
	用排水路

凡 例	
	土地改良法第54条の2第6項の土地(道路) 高松市
	土地改良法第54条の2第6項の土地(水路) 高松市
	地 区 界

工 事 名	令和7年度 地域計画実現化促進生産基盤整備事業 葛谷北地区 ほ場整備工事		
図 面 名	計 画 平 面 図		
年 月 日	令 和 8 年 2 月		
尺 度	S=1 : 500	図面番号	
作 成 者	香川県土地改良事業団体連合会		
事業主体	西 植 田 土 地 改 良 区		